

共生・協働の森（成木）
平成27年度 森林整備作業ボランティア活動
◆◆ 実施報告 ◆◆

実施日：

平成27年9月26日（土）

スケジュール

参加団体（仮名順）：

恵比寿産業株式会社

積水ハウス株式会社東京営業本部

東京エレクトロン株式会社

府中第八小学校 S51.3 卒 6年2組吉田一枝学級

参加人数 合計5名



10:00	開会の挨拶・スタッフ紹介
	準備体操 ハイキング
11:10	現地到着 記念撮影 作業説明
11:30	作業開始
12:15	作業終了 昼食休憩
13:00	ハイキング
13:40	二俣尾・武蔵野自然体験館 (講話・座談会・木工品作成等)
16:00	解散

今年で6年目を迎える「共生・協働の森（成木）」事業。これもひとえに、12の企業・団体の皆様のご支援のおかげであることに感謝いたします。暑さも和らいだ、秋空の中、森林整備作業ボランティア活動を9月26日に実施いたしました。

参加者の皆さんが午前10時、JR 青梅線二俣尾駅から徒歩3分の位置にある二俣尾・武蔵野市民の森自然体験館（以下、「自然体験館」とします。）に集合しました。開会式と準備体操を終えると、ハイキングの開始です。山で仕事をしている人は、現場まで歩いて向かいます。このハイキングには、参加者の皆さんに山仕事の通勤を体験していただきたいという意味も含まれています。森林浴を楽しみながら歩くこと1時間、現地の看板前に到着しました。作業で疲れ切ってしまう前に、笑顔で記念撮影。その後、下刈作業を指導して下さる協同組合東京・杣人の連の方々の指示に従って作業現場へ向かいます。急斜面で足場の悪い道を皆さん、慎重に進みました。作業場所に到着後、鎌の取り扱いに注意しながら作業に取りかかりました。前日は雨が降っていたため、昨年以上に足場の確保が難しい中、参加者の皆さんは熱心に作業を続けました。皆さんが作業を終えて、現場を振り返ると、雑草が見事に刈り取られ、植えた広葉樹の堂々とした姿を見ることができました。この達成感を味わえるのも、現地活動の楽しみの1つです。お昼の時間となり、山の景色を見ながら食事をとりました。体を動かしてから山で食べる食事は、いつもにも増して美味しく感じたことと思います。

昼食後、現地を後にし、自然体験館へ戻りました。多摩産材でできた建物の中で、事業協力者の福田

様に東京の森林・林業の現状についての講話をしていただきました。木を育てるだけでなく、木を使うことの大切さを学んだ後は、東京を代表する特産品を試食しながら座談会です。ここでは先ほど作業を指導して下さった協同組合東京・杣人の連の皆さんも一緒に、「東京の山を守るために、私たちにできることとは？」をテーマとして話をしました。座談会后、参加者の皆さんは木工品作りを行い、思い思いの作品を作られました。

当日はこちらの不手際により、お待たせすることがございましたが、参加者、関係者の皆様のご協力により、事故や怪我なく全行程を無事に終了することができました。



↑自然体験館に集合しました。開会式の後、準備体操をして、体をほぐします。

森林整備作業 ボランティア活動 GALLERY

～当日を振り返って～



↑ハイキング開始！林内は爽やかな風が流れます。



↑ようやく、現場に到着しました。1列に並んで、作業開始です！

→雨上がりの滑りやすい急斜面の中、皆さんは果敢に下刈作業を続けました。



←下山後は体験館にて座談会を行いました。参加者の皆さんはどのお話が印象的だったでしょうか？



←→座談会后に木工品作り。皆さん、熱心に取り組み、しゃもじやバナーナイフ等を作成しました。



◆◇アンケート集計◇◆

●プログラム別の感想

①森林作業体験

- ・普段目にはしている森の姿と異なり、大変さが分かりました。
- ・つる切りをしたことで、木が元気になってくれたように見えた。
- ・正しい道具の使い方を習うことができた。今後の生活に活かしたい。
- ・大変でしたが、良い経験となりました。
- ・森林を継続して守っていくことが大変な作業だと理解できた。
- ・ここ成木の森の手入れが大変であることを再認識しました。

②森林浴ハイキング(現場までの通勤体験)

- ・今回はコンディションの良い状態でしたが、自然に左右される大変な仕事だと思います。
- ・毎日通勤(荷物を背負って)も大変だと思えた。ご苦労様と伝えたい。改めて、共生・協働の森の手入れをよろしくお願ひします。
- ・日頃の運動不足を痛感。でも慣れれば・・・。
- ・整備された林道であれば歩きやすいが、往復の歩行だけでかなり体力を使うと感じた。
- ・季節ごとにいろいろな風景を見られる反面危険が伴うと感じました。必然的に体力がつく仕事ですが、体が強くないとできないと思いました。

③座談会

- ・普段知ることのできない山の実情を知ることができ有意義でした。ありがとうございました。同時に多くの方々を知って頂きたいです。
- ・初めての企画で、企業側の話をもっと引き出しても良いと思えた。若い林業技術者の声をもっと聞きたかった。
- ・知らないことが多く、為になりました。
- ・改めて森林整備には時間と労力を必要とするとわかった。コストに見合わないという理由で森林が荒れていくのは問題だと感じた。
- ・生の声を聞かせて頂き、改めて林業の厳しさを感じました。知らなかった事ばかりでしたが、説得力のあるお話でした。若い人達の声も聞きたかったです。

●今回のイベント内容で改善した方が良いところ

- ・会社員で社用として参加しているので、できれば平日の方がありがたい。
- ・企業間の交流も検討してほしい。
- ・スタッフ紹介はあったが、参加者紹介はなかった。

その他にもご感想いただいておりますが、ページの都合上、アンケートの一部を掲載させていただきました。

(なお、誤字・脱字はこちらで修正・加筆させていただきました。)

ご協力いただき、誠にありがとうございました。